

令和6年度第2回綾部市水道配管講習会の受講者募集について（案内）

日ごろは、水道事業の推進にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記の講習会を下記のとおり実施しますので、受講希望者は別紙申込書に必要事項を記入し下記の指定書類を添付して、期日までに上水道課まで提出してください。

記

- 1 講習会日時 令和7年2月14日（金）
受 付 午後 1時00分～1時15分
講 習 午後 1時30分～4時00分

- 2 場 所 綾部市里町小南4番地 綾部市上水道課
(1) 受 付 上水道課2階会議室
(2) 実 技 第二浄水場敷地内

3 受講資格

- (1) 給水装置工事主任技術者を雇用し綾部市の建設工事入札参加資格（水道施設及び管工事）を有する綾部市指定給水装置工事事業者。
- (2) 耐震継手管の配水管技能講習会【(社)日本水道協会が主催する配水管工技能講習会Ⅰ】の受講修了者。
- (3) (財)給水工事技術振興財団が主催する給水装置工事配管技能者講習会「全国標準講習」の修了者又は給水装置工事配管技能者認定証の交付を受けた者。

※ 上記(2)、(3)講習会受講済の者2名1組で技術審査を行う。

4 提出書類

- (1) ホームページ掲載の「配管講習会（技術審査）受講申込書」

- (2) 受講資格の証明となる書類

※写しで可。(3 受講資格(2)(3)の写し)

(3) 受講者の雇用を証明する書類

受講者が、講習会当日(令和7年2月14日含む)より90日(令和6年11月17日)以前からの事業者との雇用関係が証明できること

※写しで可。

(4) 受付期間 令和7年1月24日(金) 8時30分から

令和7年1月31日(金) 正午まで

※申込み書類は期間内に直接上水道課へ提出してください。

郵送、ファックス、メールでの受付けは行っていません。

5 受講当日

(1) 内 容 「綾部市水道配管講習会実施要綱(別紙1)」による

(2) 準備物 使用資機材を受講者で準備してください。

※詳細は「綾部市水道配管講習会実施要綱(別紙2・別紙3)」を参照してください。

※資材については講習会当日に上水道課へ搬入してください。

6 そ の 他

・講習会の注意事項を添付していますので参照ください。

・配管講習会について質問がある場合は、下記連絡先にお問い合わせください。

・配管講習会申込者を対象にした事前説明会を下記日程で実施する予定しており、受講者に別途文書にて連絡します。

日 時 令和7年2月7日(金)

受 付 午前 8時45分～9時00分

開 始 午前 9時00分～

場 所 綾部市里町小南4番地 綾部市上水道課
上水道課2階会議室

連絡先

担当者 上水道課整備担当

総主任 前田 義和

TEL 42-1815

綾部市水道配管講習会実施要綱

- 1 目 的 水道使用者に安全で安心な水を安定的に供給するため、水道施設工事に係る技術の向上を図る。
- 2 期 日 令和 7 年 2 月 1 4 日（金）
- 3 会 場 綾部市里町小南 4 番地 綾部市上水道課
（1）受 付 上水道課 2 階会議室
（2）実 技 第二浄水場敷地内
- 4 時 間 （1）受 付 午後 1 時 0 0 分～1 時 1 5 分
（2）講 習 午後 1 時 3 0 分～4 時 0 0 分
- 5 内 容 （1）配水管接続実技講習
（2）給水管接続実技講習
- 6 参加人数 （1）配水管接続実技 2 名（2 名×1 組）
2 人 1 組になって、1 つの実技を行う。
（2）給水管接続実技 2 名（2 名×1 組）
1 名ずつ同じ内容の実技を別々に行う。
※ 配水管接続実技者・給水管接続実技者の途中交代は不可とし、全工程を同一の者で行う。
（3）給水装置工事主任技術者が実技参加しない場合は、同資格者 1 名の参加を認める。ただし、実技作業は行わず安全上の監視のみとする。
- 7 準 備 物 （1）受講者が準備する器具機材 … 別紙-1
（2）受講者が準備する資材 … 別紙-2
※ 資材は全て当日に第二浄水場の指定された場所へ搬入のこと。
- 8 その他 配管終了後の水圧測定に用いる水圧テストポンプ等の資機材は各受講者で準備のこと。

必要な器具機材等

- 1 鋳鉄管切断器具
エンジンカッター等
- 2 発電機
- 3 配水管接続・切断に必要な資機材
「管種DCIP(GX)φ75、HIVP75他」
GX管用接合工具含む
- 4 給水管接続・切断に必要な資機材
「管種HIVP20・13、PP20、鋼管15A」
鋼管ネジ切機（手動式、電気式どちらでも可）
- 5 鋳鉄管用穿孔機（口径20）
電動工具でも可
- 6 水圧テストポンプ及びメカキャップφ75のプラグ20Aからの配管資材
- 7 延長コード AC100V用
- 8 その他必要な物
※配水管を固定するための固定台及び取付金具等。

講習会に必要な資材

別紙 3

	品 名	規 格	単位	数 量
配 水 管 資 材	G X - 1 (内面マルチライニング) DCIP直管	φ 75	本	1.0
	H I V P直管	乙切 φ 75	m	2.0m×1本
	接合材(受け口部用)パッキン等	φ 75	式	1.0
	P - L I N K (パッキン等含む)	φ 75	個	1.0
	MC ムカヤップ II (50Aプラグ付)	φ 75	個	1.0
	S - M V C (K)	φ 75 (C) × φ 75 (V)	個	1.0
	S - M V ムカヤップ (20Aプラグ付)	φ 75	個	1.0
	P E オス	φ 20	個	2.0
	P E メス	φ 20	個	1.0
	ポリエチレン管	φ 20	m	1.0m×1本
	コートブッシング	φ 50 × φ 20	個	1.0
	六角ニップル	20A	個	1.0
	ストップバルブ	20A×10k	個	1.0
給 水 管 資 材	H I V P直管	φ 20	m	1.5m×2本
	H I V P直管	φ 13	m	2.5m×2本
	ポリエチレン管	φ 20	m	2.5m×2本
	サドル分水栓 铸铁管用(防食シート含む)	φ 75 × φ 20	個	2.0
	密着コア	φ 20	個	2.0
	フレキシブル管 P E 一体型	φ 20 × φ 600	本	2.0
	メタルパッキン	φ 20	個	2.0
	P E エルボ	φ 20 × 90°	個	4.0
	P E ソケット	φ 20	個	4.0
	分止水栓用テーパー	φ 20	個	2.0
	逆防止水栓	φ 20 × φ 13	個	2.0
	H I シモク	φ 13	個	2.0
	袋ナット	φ 13	個	2.0
	H I ソケット	φ 20 × φ 13	個	6.0
	H I エルボ	φ 13	個	2.0
	H I チーズ	φ 13	個	2.0
	H I チーズ	φ 20	個	2.0
	メタル入りバルソケ	φ 13	個	6.0
	鋼管ソケット (管端防食継手)	15A	個	2.0
	ライニング鋼管	15A	m	1.5m×2本
	鋼管エルボ (管端防食継手)	15A	個	6.0
	横水栓 (MYM K10-13)	φ 13	個	2.0
	硬質塩ビ伸縮継手(MC (P P 用))	φ 20	個	2.0
他	DCIP φ 75 固定用台 任意形状	H=250 程度	式	1.0

※管材は事前に規定長さに切断のこと。

上記の資材を当日ご持参ください。

※ その他、消耗諸資材は準備してください。

配水管接続実技について、水圧計指し口はφ20です。

メカキャップφ20のプラグを取外し、外したプラグ部分から水圧テストポンプに接続が出来るよう、受講者で資材を準備して下さい。

講習会の注意事項

- 1 受講中は、通信機材の使用及び私語を禁止する。
- 2 実技の審査(採点)は、通常の修理業務を想定し、基準を設けて評価する。
- 3 実技中に受講者以外の会場への入場を禁止する。(会場区画の大きさは4 m × 4 m)
- 4 不適切な実技の状況により作業の中止を指示することがある。
- 5 給水装置工事主任技術者は実技の安全管理に配慮すること。
- 6 作業中、常圧で配管が抜けた場合は、如何なる理由を問わず作業中断し、失格とする。
- 7 塩ビ管のTS継手時、面取りを行わず接合した場合、作業中断、失格とする。
- 8 講習開始時刻までに必要な資材及び工具がそろわない場合は、到着を待って開始とするが終了時刻は変更なく講習開始時刻から2時間半後とする。
なお実技審査中、工具等が不良で実技審査の継続が困難と判断された場合は、失格とする。
(工具及び資材の別班受講者との貸し借りは、認めない。)
- 9 配管講習修了認定についてのクレーム等については、一切受付けない。
- 10 熱中症対策や雨天対策が必要な場合は、各受講者で準備のこと。なお、各受講者の責任において会場にテントを設置することを許可する。ただし、他の会場の支障にならない大きさとすること。(4 m × 4 m以内)
- 11 講習時間中の水分補給は、適宜行うこと。水分補給のために、会場の区画外に出ることを認める。